



六郷中だより

六郷中学校だより第13号

<六中HP>

令和5年12月7日



発行・文責：校長 渡邊 賢

2023年も残すところ今月12月のみとなりました（登校する日数は明日からあと11日です。）学校は4月スタートですので、1年の振り返りというより、2学期を振り返って、皆さんはどのようなことを思い出しますか。

つい先日終えたばかりの期末試験や、まとめ確認テストの結果でしょうか、最近の体調でしょうか、それとも生活リズムでしょうか。いずれにしても良かったことと、悪かったことが両方思い出されるでしょう。

さて、2024年を迎えるにあたって（3学期を迎えるにあたって）、よりよい自分づくりを行うために、良いところは伸ばし、悪かったところは少しでも改められるように、具体的に何をしたらよいかじっくり考える機会をつくってみましょう。

R6年度生徒会選挙

11月24日に立会演説会が行われました。また同日投開票が実施され、R6年度の生徒会会長と副会長が選ばれました。



会長は渡辺心さん、副会長は小林咲翔さん、加藤大悟さんです。R6年度六郷中リーダーとして、活躍を期待します。

「一人一人が成長できる学校」「あいさつのできる学校」「活気ある六郷中」「全生徒が楽しめる学校」「誇りが持てる学校」「仲良く過ごせる六郷中」とそれぞれの候補者が公約を掲げ、選挙活動を行いました。すべての候補者が、これからの六郷中学校をよりよくしていこうとする気持ちにあふれ、仲間達と協力できた選挙活動でした。

20日には、第2回生徒総会が予定されています。各学年、これまでの生徒会活動を振り返って、成果と課題を話し合ったと思います。よりよい六郷中学校を目指して、R6年度さらに一歩前進するための

活動を生徒全員で決定し、実行していけることを期待しています。

進路決定に向けて

これまで学校だよりで何度かお伝えしていますが、「六郷中生徒の課題」は、大きく2つあります。

1つは、平日・休日の寝る時刻が遅いことです。【11月生活習慣実態調査より】平日23時過ぎ、休日24時過ぎに寝る生徒の割合が、すべての学年で半数近いことです。さらに、メディア（スマホ、ゲーム等）利用時間が平日で4時間以上、さらには3時間以上という生徒を合わせると半数を超えています。寝る時間が少ない中、メディアにふれている時間が長いということは、心も身体も伸び盛りのときに、良い影響があるとは考えにくいです。

普段の学校生活での話や保健だよりでも生徒たちには睡眠時間の大切さを伝えていますが、ご家庭においても改めて就寝時刻、メディアの利用時間については約束をつくるなど、ご指導をお願いします。

2つ目は、家庭学習時間の確保です。1つ目の課題と大きく関わります。平日、下校して就寝（23時と仮定）までにおよそ6時間とします。メディアの利用が3～4時間であれば、食事・入浴・休憩を含めるとほぼ学習時間をその日のうちに取ることは難しいと思います。

今、3年生は進路決定に向けて日々努力しています。11月の三者懇談を受けて、目標を持ち期末試験、まとめ確認テストに臨みました。思うように結果を出すことは大変ですが、それでも引き続き毎日の学習を続けています。12月の三者懇談では、ほぼ全員が進路（受験する高等学校）を決定します。これから毎日学習を進めていく3年生一人一人にエールを送ります。

1、2年生の皆さん、まずは生活リズムをしっかりと作りましょう。毎日決まった時間に決めた分の学習を続けていくことは、1～2年後の進路決定に大きく影響します。しばらく試験の無いときこそ、自分のペースで勉強に取り組みましょう。